

# 大教会の諸活動

## ▼月定例行事▲

- 4日 岡心勇隊佐賀地区
- 8日 岡心勇隊奈良中和
- 9日 岡心勇隊五條橋本(あやの台)
- 13日 岡心勇隊八幡地区
- 15日 大教会ひのきしん(道弘)
- 18日 岡心勇隊大阪地区
- 21日 大教会ひのきしん(相嘉)
- 22日 祭典準備ひのきしん
- 大教会ひのきしん

(表野・飛鳥川・岡秋)

- 22日 大教会役員会議
- 22日 婦人会伏せ込みひのきしん
- 23日 大教会月次祭
- 23日 婦人会話所ひのきしん
- 24日 大教会ひのきしん(東松浦・西北)
- 25日 おぢば伏せ込み団参(早朝)
- 26日 話所ひのきしん日
- 26日 本部月次祭
- 30日 岡心勇隊姪浜会場
- 第一日曜日 おぢば伏せ込み団参(午前中)

※新型コロナウイルスの影響から、行事予定が中止、または変更される可能性があります。

# 教務報

## ◆教養掛

- 2月 眞世 森井道典
- 3月 表野 蓮池弘之

## ◆第953期修養科修了者(1月27日修了)

- 眞澄 森 佑真

## ◆別席願

- 12月16日～1月15日話所受付分
- 岡 吉田一華
- 表田 上田蒼翔
- 眞世 森井ひなた
- 1月16日～2月15日話所受付分
- 高田 榎田明日香

## ◆教人登録(12月21日付)

- 西北 森川稔之

## ◆本部食堂ひのきしん(12月16日～12月27日)

- 東松浦 吉田めぐみ

## ◆事情お運び(1月26日)

- 東松浦分教会
- 創立百十周年記念祭
- 立教184年10月31日
- 南沢分教会
- 【移転願】
- 移転先 奈良県桜井市倉橋307-1
- 鎮座祭 立教184年2月13日
- 奉告祭 立教184年2月14日

with コロナ 立教184年 春の学生 おぢばがえり

～次代を担うようばくへ～

2月1日(日)～3月25日(木)

3月28日(日) 10時30分～

# 立教一八四四年 三月号(二月二十三日発行) 岡大教会連絡報

岡大教会ホームページ

oka.or.jp

発行所 高市郡明日香村岡 395 〒634-0111

天理教岡大教会

電話 (0744)54-2002 FAX (0744)54-3889 E-mail info@oka.or.jp 184.3.23 / 030

## 大教会からのご案内

### ■少年会の集い

日時/3月28日(日) 10時00分

場所/大教会

内容/おつとめ、式典、お楽しみ行事

テーマ/「人と人とのつながり」

※現在、コロナ対策などを考慮しながらプログラムを立案中です。詳細は「行事案内(左のQRコードより専用ページへ入れます)」をご覧ください。

### ■婦人会第103回総会

日時/4月19日(月) 10時30分

場所/本部中庭

対象/各支部の代表者

◆婦人会岡支部としての活動

今年の総会は「コロナ禍」の影響から、大勢が集うことは叶いません。しかし、その中だからこそおぢばに心をつなぐたいと思います。岡支部としては、総会前後の日程を活用し、コロナ対策を徹底し

詳しくはこちら!



Scan to discover!

現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各行事の開催が流動的になっています。延期、中止などの情報をその都度「行事案内」や大教会ホームページなどでご案内しますので、どうぞご参照ください。また、行事開催の際は、感染予防対策を実施しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

開催日/毎月1日(東松浦分教会) 毎月28日(西北分教会) 毎月30日(大教会)

※月ごとに開催日の変更される場合があります。特に年末年始は変則的ですので、盛華会へお問い合わせください。

た上でのおぢば帰りを計画しています。詳細は「行事案内(左記QRコード)」を参照してください。

POINT

## 今月のメッセージ 「渋沢栄一を育てた母の言葉」



江戸から明治に変わる時代の大転換期に、最も大きな影響を与えた人物の一人である渋沢栄一を描く今度の大河ドラマ「青天を衝け」、我が家でも大いに楽しませてもらっています。その中で、「あんながうれしいだけじゃなくて、みんながうれしいのが一番だからね」と、母親が胸に手を当てて、渋沢少年の目を見つめて語りかけるシーンが印象に残ります。ああ、この人は、人として生きる上で大切なことを、小さい頃からこうして仕込まれたのだなあ、と。大切なことは親が目を見て、何度でも伝えなければなら

ないと教えられました。鳥島所属のようぼくでもある、世界的に有名な彫刻家外尾悦郎氏は、「何でも良い方に受け取るように」と、大変信仰熱心だった母親からいつも聞かされていたのだらうと感じました。このように教祖の教えは、暮らしの中で日々心がけたり実践していくことに満たされています。それによって心が立て変わり、素直で明るく陽気な心になったら、その心通りの運命が巡ってくるのです。(吉田)





立教 184 年 1 月 1 日、大教会の元旦祭がにぎやかに勤められた。



2 月 2 日の節分には、大教会でも豆まきを実施。



東松浦分教会は、「臨時祭典願（創立記念祭）」のお運び。



教会の移転に際し、1 月 26 日に「移転願」のお運びを実施した南洲分教会（写真右）。鎮座祭は、大教会長様を祭主に 13 日に執行（写真左）。翌 14 日には、コロナ対策を取りながら、奉告祭が勤められた（写真中央）。

今月のグラフ  
**2021**  
**12**  
**Two Months**  
写真で振り返る二カ月

## 機を逃さない成人と育成を目指す

### 社会全体がふさぎ込む「コロナ禍、だからこそ、明るく心勇ませたい！」

大教会では昨年、中田善亮表統領が発信した「これからの道の歩み」を受けて、「即応幹部研修会」を開催。教祖 140 年祭に向けて「一斉に立ち上がる心づくりと態勢づくり」を目指し、「年頭会議」「幹部研修会」「おぢば伏せ込みひのきしん」の開催を発表しました。しかし、国内における新型コロナウイルス（COVID-19）の感染再拡大の影響から 1 都 2 府 8 県に 2 度目の緊急事態宣言が発令されたため、すべての行事を延期せざるを得なくなりました。しかし、そんな中でも、成人の歩みが止まることは無く、東松浦分教会と南洲分教会では、それぞれ「臨時祭典願（創立記念祭）」と「移転願」のお運びを実施。教会を明日香村から桜井市へ移転した南洲分教会では、コロナ対策をとりながら 13 日に鎮座祭、14 日には移転奉告祭が勤められました。春は、少年会や学生会など、若年層の育成とおぢば帰りの旬。いま、機を逃さない成人と育成に向けて、大教会では各部各会が団結して、話し合いが進められています。



※Web上で、諸活動を写真付きで詳しく紹介中—ぜひご覧下さい。